

第18回アジア競技大会ソフトテニス競技

ご声援ありがとうございました

第18回アジア競技大会ソフトテニス競技参加の日本選手団に対して、全国各地から、また大会会場のインドネシア、パレンバンで、多くの皆様からご声援を頂き誠にありがとうございました。

既に、報道等でご存知のことと思いますが、女子シングルスで高橋乃綾選手が日本選手としては初の金メダルを獲得し、国別対抗では女子チームが2大会、8年ぶりに金メダルを獲得しました。また男子チームは準決勝で強敵チャイニーズタイペイを破り決勝に進出しましたが、韓国に惜敗して銀メダルを獲得、ミックダブルスではアジア大会初出場の林田リコ・上松俊貴ペアが銅メダルを獲得しました。

このように立派な成果をあげられたのも、選手の頑張りはもちろんですが、その選手達を支えて頂いた皆様方の声援のお陰であると感じています。とりわけ大会会場では日本から応援に来て頂いた70名ほどの応援の皆様が一丸となって、地元インドネシアを上回る大声援を送っていただき、選手達もそれに勇気づけられて精一杯の力が出し切れたと思っています。

国内、現地を問わず声援いただいた皆様と選手とが一丸となってなし得た成果です。

今後とも、日本代表選手のみならず、各地で頑張る選手や関係者に熱いご支援を頂き、ますますソフトテニスが発展しますようにご支援よろしく申し上げます。

平成30年9月5日

(公財)日本ソフトテニス連盟
専務理事 野際照章